

TERAL

家庭ポンプ

標準ジェット部品

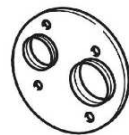
KP-J112EX形
KP-J212EX形
KP-J412EX形
KP-J712EX形

取扱説明書

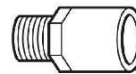
浅深ポンプをお買い上げいただきまして ありがとうございます。
お買い上げいただきました 本製品はKP形浅深ポンプと組合せ、吸上高さが12mより浅い井戸にお使いいただくための部品です。
ご使用前に この取扱説明書と ポンプ本体に付属しています取扱説明書をよくお読みいただきまして 正しくお使いください。

部品の名称

この標準ジェット部品は次のような構成となっています。
万一輸送中の破損 または部品の紛失などがありましたら なるべく早く お求めの販売店に ご連絡されるよう お願いします。



ガスケット



特殊バルブソケット
(KP-J112EX形のみ付属)



調整スプリング



ストレーナ



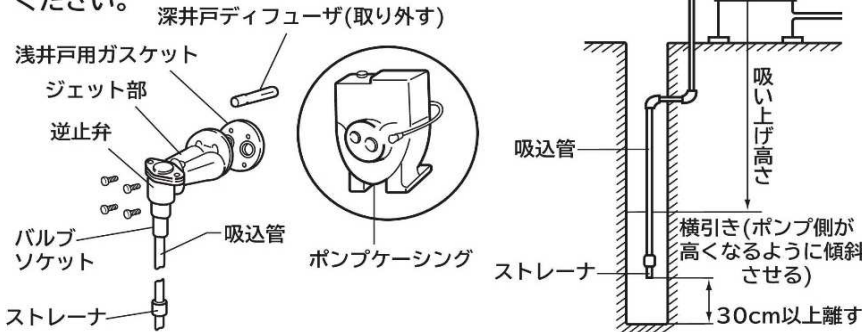
ボルト(ザガネ付き)
(KP-J112EX形のみ付属)

テラル多久株式会社

配管要領

浅井戸配管

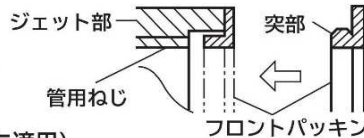
- 1) 深井戸ディフューザを取り外してください。
- 2) ジェット部と浅井戸用ガスケットをポンプケーシングに取り付けてください。
- 3) 逆止弁のバルブボデーにバルブソケットをねじ込み吸込管を取り付けてください。
- 4) 吸込管の先端にストレーナを接続してください。



注意

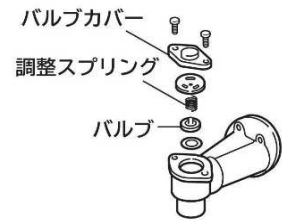
水封性・作業性向上のためフロントパッキンの突部をジェット部に圧入後、作業を行ってください。

(KP-J212EX、KP-J412EX、KP-J712EXに適用)



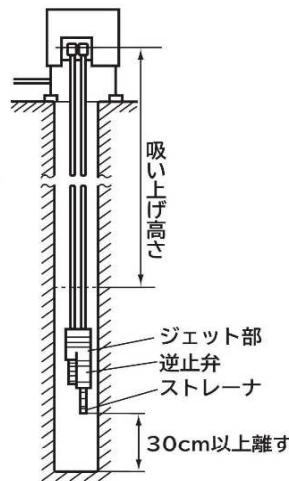
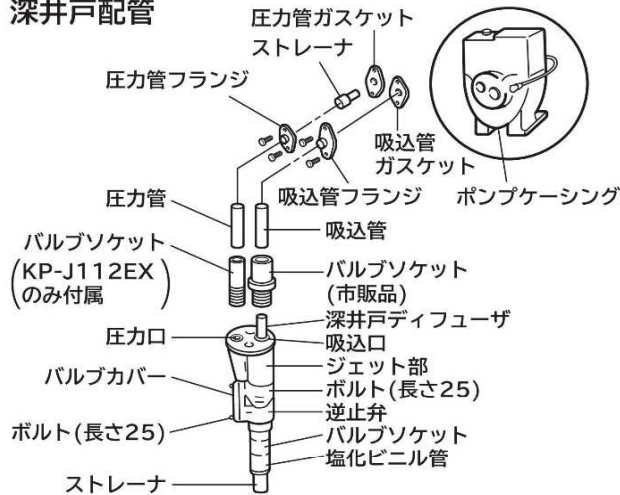
注意

吸上高さが3mより浅いとき、または押し込み揚程のときは、逆止弁に調整スプリングを入れてください。ポンプのはたらきを確実にします。



吸上高さが3mより深いときは調整スプリングを入れないでください。

深井戸配管



- 5) 圧力管フランジに圧力管を接続してください。
- 6) 吸込管フランジに吸込管を接続してください。
- 7) ポンプ本体付属の圧力管フランジ、ストレーナ、圧力管ガスケットをポンプケーシングに取り付けてください。(ストレーナのツバ部を圧力管フランジの凹部に入れ組んでください。)
- 8) 吸込管フランジ、吸込管ガスケットをポンプケーシングに取り付けてください。

注意 深井戸配管時、KP-J112EXのみ同梱のボルトは不要です。

ポンプ本体付属部品を使用します。

- 1) ジェット部と逆止弁を組み替えてください。
- 2) ストレーナを接続してください。
- 3) ジェット部の圧力口に圧力管を接続してください。
- 4) ジェット部の吸込口に吸込管を接続してください。

仕 様

ジェット形名	KP-J112EX		KP-J212EX		KP-J412EX		KP-J712EX	
ポンプ出力	150W		250W		400W		750W	
適用ポンプ形名	KP-155S -156S -155T -156T		KP-255S -256S -255T -256T		KP-405LS/406LS -3405LS/3406LS -405LT/406LT -3405LT/3406LT		KP-3755LS/3756LS -3755LS-1/3756LS-1 -3755LT/3756LT	
吸上高さ(m)	6	12	6	12	6	12	6	12
押上高さ(m)	6		10		11		16	
揚水量(L/min)	22	15.5	35	21.5	45	35	65	55
吸込管の呼びmm(B)	20(3/4)	25(1)	25(1)	30(1 1/4)	30(1 1/4)		30(1 1/4)	
圧力管の呼びmm(B)	—	20(3/4)	—	25(1)	—	25(1)	—	25(1)

・吸上高さが6m時の揚水量は全揚程12mのときです。

運 転

《浅井戸の場合》

- 1) 呼水栓を取り外し、ポンプケーシング内を呼び水で満水にしてください。
- 2) 蛇口を一ヶ所開いてください。
- 3) 電源を差し込み ポンプが異常なく運転するかどうか確認してください。
- 4) 運転開始後、数分で揚水します。
- 5) もし揚水しない場合は呼び水が不足していることがありますので電源を切り再び呼び水を注水後、電源を入れてください。
- 6) 揚水後、蛇口を開閉しポンプが自動的に運転停止するか確かめてください。



浅井戸時の注水量

ポンプ出力(W)	注水量(L)
150	1.2
250	2.0
400・750	2.6

《深井戸の場合》

- 1) 呼水栓を取り外し、吸込管、圧力管、ポンプケーシング内を呼び水で満水にしてください。
- 2) 蛇口をすべて開いて、呼水口に圧力計（連成計でも良い）を取り付けます。
- 3) 調圧弁の調整ねじを右（時計回り）へいっぱいめにねじ込みます。
- 4) 電源を差し込みポンプが異常なく運転するかどうか確認してください。
- 5) 調整ねじを徐々にゆるめ圧力計の指示が次表の値になるように調整してください。この場合調整が不相当であるとポンプより「ガー」という異常音が発生しますので、異常音が発生した場合調整ねじを締め込み、異常音が出ないように調整してください。
- 6) 計器がない場合は 調整ねじをいっぱいめに締め込み ポンプの安全運転を確認後徐々に調整ねじをゆるめポンプより「ガー」という異常音が発生したら 徐々に締め込み異常音がなくなった点から約 1/2 回転締め込んでください。
- 7) この状態で 数分間運転し異常ないことを確認してください。
- 8) 電源を切り 蛇口を閉じ 計器を取り外し もう一度呼び水後電源を入れ蛇口を開閉して自動的に運転停止を繰り返すかどうか確認してください。

調圧弁調整圧力

ポンプ出力(W)	調整圧力
150	50kPa
250	100kPa
400	140kPa
750	240kPa



家庭ポンプアフターサービス網

〈テラル株式会社〉

東京支社	東京支店	中部支店	中国支店
東京産業システム課 (03)3818-8101	城東営業所 (03)3818-7769	名古屋営業所 (052)339-0871	広島営業所 (082)537-0660
東京環境システム課 (03)3818-7766	城西営業所 (03)3818-6752	名古屋環境システム課 (052)339-0875	福山営業所 (084)961-0222
東京開発課 (03)3818-6846	アクアシテム関東営業所 (03)5684-0238	名古屋産業システム課 (052)339-0891	米子営業所 (0859)32-2970
東京工事課 (03)3818-7764	東京設備課 (03)3818-7799	アクアシテム中部営業所 (052)332-6510	岡山営業所 (086)241-4221
東京システム技術課 (03)6891-7800	立川営業所 (042)536-2714	静岡営業所 (054)285-3201	
	千葉営業所 (043)264-5252	沼津営業所 (055)923-1377	四国支店
東北支店	アクアシテム千葉営業所 (043)264-7300	浜松営業所 (053)463-1701	高松営業所 (087)867-4040
仙台営業所 (022)232-0115	横浜営業所 (045)450-5351	岐阜営業所 (058)271-6651	松山営業所 (089)935-4335
札幌営業所 (011)644-2501			
郡山営業所 (024)922-5122	北陸支店	大阪支店	九州支店
	金沢営業所 (076)240-0350	大阪営業所 (06)6378-2121	福岡営業所 (092)474-7161
北関東支店	富山営業所 (076)433-2151	アクアシテム近畿営業所 (06)6388-5221	北九州営業所 (093)571-5731
大宮営業所 (048)665-4018	福井営業所 (0776)28-5361	大阪環境システム課 (06)6378-2015	久留米営業所 (0942)88-5825
新潟営業所 (025)287-5032		大阪産業システム課 (06)6378-2007	大分営業所 (097)551-1857
長岡営業所 (0258)29-1725		南大阪営業所 (072)253-4391	熊本営業所 (096)380-8388
水戸営業所 (029)224-8904		滋賀営業所 (077)583-3666	アクアシテム南九州営業所 (096)388-6615
土浦営業所 (029)870-2760		京都営業所 (075)647-1550	長崎営業所 (095)848-2221
宇都宮営業所 (028)346-3400		神戸営業所 (078)382-1991	宮崎営業所 (0985)39-1577
前橋営業所 (027)253-0262		姫路営業所 (079)281-5511	鹿児島営業所 (099)253-4321

夜間・休日の修理受付

監視センター TEL (03)3818-6904 技術相談(窓口) 0120-24-4121
 FAX (03)3818-6854 部品センター 0120-24-3635
 (0952)75-4129

〈テラル多久株式会社〉

テラル多久株式会社

〒846-0023 佐賀県多久市南多久町長尾3898
 TEL(0952)75-4123 FAX(0952)74-2773

2019年9月現在

お客さまへ

おぼえのために、お買上げ年月日、お買上げ店名などを記入してください。

お買上げ年月日	年	月	日
お買上げ店名 (住所) (電話番号)			